

防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

令和6(2024)年10月発行

第10号



編集・発行：乾隆学区自主防災会

『ベンチ型ミニ防災倉庫』 増えました！

姥ヶ寺之前町の乾隆会館前スペースにベンチ型防災倉庫を設置しました。救助や避難活動に役立つグッズが収納しており、普段はベンチとして利用いただけます。

自主防災会では、いざという時に備え、学区内全域への防災倉庫の設置に取り組んでいます。設置にご協力いただける方は、自主防災会までご連絡ください。

スコップ／ハンマー／ブルーシート／軍手／ボール／のこぎり などが入っています。



総合
防災訓練
11月10日(日)

完成 『地域の集合場所プレート』



各町内で決めている『地域の集合場所』ですが、防災アンケートでは『集合場所がどこか分からない』という声もありました。そのため『地域の集合場所プレート』を制作しました。

11月の防災訓練までに設置いただき、訓練当日は、この集合場所で一旦集まり、安否確認ののち、乾隆小学校での防災訓練にご参加ください。



乾隆学区には災害時に役立つ様々な施設や資器材があります。これらにも分かり易い表示プレートをつけ『防災が見えるまちづくり』に取り組んでいきます。



『乾隆まつり』でクイズラリー！

予報の「雨」を吹き飛ばし、まだまだ夏の日差しを感じる暑さの中、開催された乾隆まつり。たくさんの方に防災クイズラリーへ参加いただきました。身近なところで、できることから。防災について、もう一度家族で考えてみましょう。



Q2 じしん地震のときは
これがトイレになります

ヒント

へ	わ	ふ	ら
ほ	を	へ	り
□	ん	□	ー □ トイレ
み		ま	れ
む		み	ろ

あいうえお

オトナ防災講座 災害が起こった時に、マンホールを開け便座を設置すると、水洗トイレとして使用できるもの。貯めた雨水を利用するため、断水時にも利用できます。

もう見た？『防災まちづくり計画』



本年3月に完成した『乾隆学区防災まちづくり計画』は、ご覧いただきましたか？「防災まちづくり計画」の本編は各町の自主防災部長に、概要版は各戸に配布しています。

計画書は下の二次元コードからも閲覧できます。



9月4日

防災まちづくり
団体として
京都市の認定を
受けました。



乾隆学区自主防災会が、令和6年度防災功労者防災担当大臣表彰受賞しました！

乾隆学区自主防災会では、一緒に防災まちづくりの活動に取り組む仲間を募集しています！ご都合に合わせて「イベント当日のお手伝いくらいならできるよ」とできる範囲のご参加でも構いません。興味、関心のある方は、自主防災会役員にお声掛けください。